

人の可能性を照らせ。



2023年3月13日
株式会社 QD レーザ

第 38 回 CSUN 支援技術会議に出展し、米国で『DSC-HX99 RNV kit』を発売いたします。

株式会社 QD レーザ（キューディーレーザー、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 菅原充、以下「QD レーザ」）は、3月13日～17日に米国カリフォルニア州アナハイムのマリオットホテルで開催される第38回「CSUN Assistive Technology Conference（CSUN 支援技術会議）」に出展、登壇いたします。

また、「ロービジョン者の“見えづらい”を“見える”に変えるプロジェクト With My Eyes」を通じて、ソニー株式会社とともに製品化してまいりました網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』を米国でも Sony Electronics Inc.より発売いたします。

「CSUN Assistive Technology Conference(CSUN 支援技術会議)」は、カリフォルニア州立大学ノースリッジ校(California State University, Northridge; CSUN)が毎年3月に開催する、支援技術に関する世界最大規模の学会と展示会です。この会議には、当事者・教師・学生・業者・団体・政府関係者等数千人が集まると同時に、米国の先端 IT プラットフォーマーがアクセシビリティに関わる最先端の技術と活動を公開します。

第38回 CSUN 支援技術会議において、QD レーザは網膜投影技術 VISIRIUM Technology を用いた製品 RETISSA シリーズのうち、RETISSA NEOVIEWER(旧名 RETISSA SUPER CAPTURE)、RETISSA Display II およびオプションカメラ RD2CAM、RETISSA ON HAND(参考出展)を展示いたします。また、カンファレンスセッションに登壇し、ロービジョンの方々に網膜投影技術をご利用いただいた実例を中心に最近の取り組みをご紹介します。

また RETISSA NEOVIEWER については、ソニーのデジタルスチルカメラ サイバーショット『DSC-HX99』と組み合わせた網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』として米国においても Sony Electronics Inc.より発売いたします。CSUN 支援技術会議においては、両社のブースにおいて機器展示を行います。

【第 38 回 CSUN 支援技術会議 出展概要】

■展示日程： 3月15日9:30～17:30/16日9:30～17:30/17日9:30～13:30

■ブース番号： #1004

■セッション： 3月15日11:20～(Grand AB)
”Retinal Projection Digital Camera for Better Accessibility”

【参考:出展概要(Sony)】

■ブース番号： #1003

■セッション： 3月15日15:20～(Elite 1-3)
”Getting Closer to People Through Accessibility Initiatives”

【網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』 米国発売の概要】



網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』



『DSC-HX99 RNV kit』の使用イメージ

- 製品名: Retinal Projection Camera Kit 『DSC-HX99 RNV kit』
- 発売開始日: 2023 年初夏
- 販売価格: \$600
- 販売方法: ソニーのウェブサイト electronics.sony.com にて数量限定で販売
(参考:日本国内発売のリリース <https://www.qdlaser.com/news/1131/>)

【網膜投影カメラキット『DSC-HX99 RNV kit』の特長】

『DSC-HX99 RNV kit』は、ソニーのデジタルスチルカメラ サイバーショット『DSC-HX99』と、QD レーザのレーザ網膜投影ビューファインダー『RETISSA NEOVIEWER』を組み合わせたカメラキットです。

『DSC-HX99』は、コンパクトボディに 24-720mm(35mm 換算)の高倍率ズームレンズを搭載し、一台で広角から超望遠までをカバーするサイバーショットの高倍率ズームモデル(HX および WX シリーズ)の最上位機種です。高速で正確な AF(オートフォーカス)性能や RAW フォーマットでの記録といった本格的な写真撮影を楽しむのに十分な機能が搭載されています。

『RETISSA NEOVIEWER』は網膜投影技術を用いたアクセサリビューファインダーです。カメラがとらえる映像を網膜に投影して、周辺の景色を見たり、写真や動画を撮影したりできます。従来のビューファインダーが使いづらい方に向け、網膜投影技術を通じて映像を捉える新しい方法を提供します。

(商品情報 <https://www.retissa.biz/retissa-neoviewer>)

【網膜投影技術の特長】

赤、緑、青の半導体レーザを光源として微弱なフルカラーレーザを作り出し、微細な鏡(MEMS ミラー)と光学系で網膜に導くことで画像を投影します。眼のピント調節能力に依存せず、周辺部まで明るくはっきりとした映像を届けることが可能です。

* 『RETISSA NEOVIEWER』『RETISSA Display II』『RETISSA ON HAND』は医療機器ではなく、特定の疾患の治療や補助、視力補正を意図するものではありません。見え方には個人差があるため、実機体験を推奨します。利用者の目の状態によっては映像の認識が難しい場合があります(網膜が機能していない場合など)。

* 『DSC-HX99 RNV kit』の販売価格は、ソニーがその一部を負担することで実現したものです。より多くの方に届けるため、原則 1 人 1 セットまで、実際に体験いただいたうえでお買い上げいただけます。日本では全国 5 か所(銀座、札幌、名古屋、大阪、福岡天神)のソニーストアにて体験の予約を受け付けております。

<https://www.sony.jp/cyber-shot/rnv/DSC-HX99-RNV-kit/#trial-purchase>

* 「ソニー」および「Sony」、並びに「サイバーショット」は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

* 『VISIRIUM』『RETISSA』『NEOVIEWER』『ON HAND』は株式会社 QD レーザの登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 QD レーザ 視覚情報デバイス事業部

メール:retissa@qdlaser.com

以 上